

(様式第8号)

長野県みらい基金 事業指定助成プログラム
助成対象事業実績報告書

2022年12月22日

公益財団法人

長野県みらい基金 理事長 様

申請者：所在地 長野市西三才 2184-1

団体名 NPO 法人ホットラインながの

代表者 職・氏名 理事長 井出 光人

※押印は不要です

『長野県みらいベース』において当団体が掲載した「事業指定助成プログラム」について、
下記のとおり報告します。

記

- 1 助成対象事業名
居住支援・長沼「住めーる友の会」推進事業
- 2 助成対象事業の実施期間
2021年4月1日～2021年12月31日
- 3 助成対象事業の内容
別紙：継続中
- 4 事業の成果
別紙：継続中
- 5 助成対象事業の実施状況を示す書類（添付）
 - (1) 助成対象事業収支計算書
 - (2) 事業の経過又は成果を証する書類
 - (3) その他参考となる資料 別紙

【事業内容】

旧長野市の最北部に位置する長沼地区（赤沼・津野・穂保・大町）の約 900 世帯 2,300 人は、2019 年 10 月の台風 19 号による千曲川決壊により、甚大な被害を受けました。

1 年経過の現在は、生活支援から居住支援に向けた重大な局面を迎えており、適切な住まいへの対応をしなければなりません。

当 N P O 法人は、阪神淡路大震災以降、たび重なる各地の災害の被災者救援活動を継続してきましたが、この度は地元 N P O として、蓄積されたノウハウを元に、具体的モデルによる解決方法を提案構築中です。

【事業の成果】

長野市空き家計画審議委員の経験を活かし、新まちづくりを推進しながら、長野市の居住支援法人として認証されるような体制を整え、長沼の被災者や長野市民の居住困難者の難問解決のために継続して相談受付中。

コロナ禍と水害心配症の方々のための、居住モデル事業を展開し、毎月第 1 土曜の昼には、“ふるさと長沼カフェ”を進めています。